

令和2年第5回大川市教育委員会（定例会）会議録

令和2年3月24日、大川市役所第2委員会室において、令和2年第5回教育委員会（定例会）を開催した。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりである。

1. 開会及び閉会に関する事項

開会 14時15分

閉会 15時45分

2. 出席委員の氏名

教育長 記伊 哲也

委員 谷川 朋昭

委員 一ノ瀬直子

委員 蔵本美保子

委員 恵崎 浩則

3. 欠席委員

なし

4. 事務局等の出席者

学校教育課長 石橋 正隆

学校教育課主幹 古賀美保理

生涯学習課長 岡 辰磨

生涯学習課長補佐 岡 美詠子

学校教育課長補佐 山口 馨

記録者・学校教育課総務係 永島 潤一

5. 傍聴者

なし

6. 付議案件

審議事項

- (1) 議案第13号 大川市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
- (2) 議案第14号 大川市教育委員会事務局及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の職の設置に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 議案第15号 大川市立小・中学校の事務の共同実施に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- (4) 議案第16号 大川市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について
- (5) 議案第17号 令和元年度大川市教育委員会感謝状贈呈者について
- (6) 議案第18号 大川市スポーツ推進委員の委嘱について
- (7) 議案第19号 大川市「未来に繋ぐ」第2次木の香プラン（案）について

報告事項

- (1) 臨時職員等の任用について
- (2) 標準学力調査（中学校）の結果について

その他

- (1) 成年年齢が18歳となる法改正の施行後の成人式のあり方について

7. 教育長の挨拶の要旨

- (1) 3月議会について

一般質問においては、教職員の働き方改革の現状、保幼小中連携教育の成果、新中学校のシャワー付きウォシュレットトイレへの付替・ハンドドライヤーの導入、教育長の今後の対応や想い、新教育長への期待についての質問があった。

予算特別委員会においては、三又小学校移転改修事業、大川中学校の解体事業の基本設計、大川桐薫中学校の外構工事等の予算案を提出し、可決した。

8. 議事の概要

審議事項	(1) 議案第13号 大川市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
委員	この制度が新しくできることによって、学校事務職員の人数が減ることなのか。
事務局	基本的に共同事務をやることによって人数が減るということはない。
委員	現在各小・中学校にそれぞれ事務室があるが、大川桐英中学校区・大川桐薫中学校区の学校のいずれかの事務室が、共同事務の事務室を兼ねるということになるのか。また、具体的にどういったケースの場合に共同事務として動くことになるのか。
事務局	共同事務の事務室は、大川桐英中学校、大川桐薫中学校にそれぞれ設置をすることとしている。必要に応じて集まり、備品の共同購入や給与の計算等を役割分担して行う予定としている。これにより、事務の効率化や教員との連携強化を行い、学校運営の改善に繋げていく。
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(2) 議案第14号 大川市教育委員会事務局及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の職の設置に関する規則の一部を改正する規則の制定について
質問・意見等なし	
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(3) 議案第15号 大川市立小・中学校の事務の共同実施に関する規程の一部を改正する規程の制定について
(議案第13号を参照)	
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	

審議事項	(4) 議案第16号 大川市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について
質問・意見等なし	
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(5) 議案第17号 令和元年度大川市教育委員会感謝状贈呈者について
質問・意見等なし	
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(6) 議案第18号 大川市スポーツ推進委員の委嘱について
質問・意見等なし	
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(7) 議案第19号 大川市「未来に繋ぐ」第2次木の香プラン(案)について
委員	指定校というのは、学校に対して行われるものか。先生に対して行われるものか。
事務局	<p>国・県等から学校に対して指定を受け、学校全体で行っていくものである。</p> <p>鍛ほめプロジェクトは、令和元年度から3年間木室小学校が指定を受けており、挑戦をするような学習内容を決め、「頑張って褒められた」という体験を通した学力向上を目的として、学校全体で活動を行っている。</p> <p>金融教育については、今年度から大野島小学校が指定を受けた。道の駅ができることもあり、子どもたちが道の駅にどういった店を置けばよいかなどの研究をしながら、実際に体験をしていくことにより、金銭感覚を高めていく。</p> <p>学力向上拠点校については、令和2年度から大川桐薫中学校が指定を受け、学力向上に向けた活動を学校全体で行っていく。</p> <p>小中一貫型教育については、令和2年度から市で指定し、まずは大川桐英中学校区の1中学校4小学校の5校で取組を行い、その成果を大川桐薫中学校区に広めていく。</p>
委員	ICT教育の記載があるが、休校期間にもICTを活用している自治体があるので、学校の中でICTを生かせるように取組をしてほしい。
事務局	令和5年度までに小・中学生に1人1台の端末を配備する計画である。普通教室ですべての教科で活用ができるように整備を行っていく。また、合わせて教師に対する研修等も行いたい。

委員	SDGs、質の高い教育をみんなに、という記載があるが、市内の先生方の中でSDGsはどの程度知られているのか。目標として書かれているが、共通認識がないと意味がないのではないかと思うので、研修等を行っていただければと思う。
事務局	おっしゃる通りである。認識が薄い先生が多いと思うので、来年度にこのプランの原点・結びつき等を伝えていきたい。
教育長	本市の総合計画でも記載がされているが、市の中での認識もまだまだ薄い。
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
報告事項	(1) 臨時職員等の任用について
質問・意見等なし	
報告事項	(2) 標準学力調査(中学校)の結果について
質問・意見等なし	
その他	(1) 成年年齢が18歳となる法改正の施行後の成人式のあり方について
質問・意見等なし	